

目次

製品の安全に関する大切な指示	2
安全に関するガイドライン	3
FCC 準拠声明	3
LCD モニタのお手入れ	4
特徴	5
パワーセーバー	5
プラグアンドプレイ.....	5
インストール	6
梱包の内容	6
1. 台のスタンドを LCD モニタに取り付ける	6
2. 入力の接続	7
3. 電源ケーブルの接続	8
4. 電源をオンにする.....	8
コントロールパネルのボタン	9
OSD メニューの機能	10
画像メニュー(A/V 入力に入っている間).....	11
オーディオメニュー.....	12
カラーメニュー	13
その他のメニュー(A/V 入力に入っている間).....	14
画像メニュー(PC 入力に入っている間).....	15
その他のメニュー(PC 入力に入っている間).....	16
情報メニュー(PC 入力に入っている間).....	17
付録	18
仕様	18
困ったときは.....	19

製品の安全に関する大切な指示

LCD モニタにマークされたすべての警告や指示に従ってください。安全のために、LCD モニタを操作する前に安全と操作に関するすべての指示をお読みください。このユーザーズマニュアルは保管して必要に応じて参照してください。

過負荷

コンセント、延長コード、電源コードに過負荷をかけないでください。過負荷をかけると火災または感電の原因となります。

電源コードの保護

電源コードは、踏まれたりその上に置かれた物体によって挟みつぶされないように配線される必要があります。コードとコードの端が損傷していないか、定期的に検査してください。LCDモニタはコンセントの近くに配置し、電源コードが届きやすいようにします。

換気

キャビネットのスロットと開口部は換気のために設けられています。LCDモニタの信頼できる操作を確実にし過熱から保護するために、これらの開口部を塞いだり覆ったりしないでください。

- LCDモニタをベッド、ソファ、ラグまたはその他の類似表面の上に置いて開口部を塞がないでください。
- LCDモニタは、適切な換気が施されていない場合、またはメーカーの指示に従っていない場合、本箱やラックなどの作り付けの設備に設置しないでください。

その他の注意

- LCDモニタを直射日光や高温にさらさないでください。
- LCDモニタを水蒸気や高い湿度にさらさないでください。
- 自分で修理しないでください。弊社ウェスティングハウス デジタル エレクトロニクス ジャパンの公認によらない修理や修理の試みは、保証の対象外となります。
- LCDモニタを長期間使用しない場合、LCDモニタのプラグを抜いてください。

注意事項

- 画面に触れないでください。皮膚の脂はなかなか取れません。
- 背面カバーを取り外さないでください。LCDモニタには高い電圧部分があります。触れると重傷を被うことがあります。
- LCDモニタを直射日光や他の熱源にさらさないでください。ぎらつきを抑えるために、LCDモニタを直射日光の方に向けないようにして設置してください。
- 移動するときは、LCDディスプレイを常に注意して取り扱ってください。
- LCDモニタは喚起のよい場所に設置してください。密閉された部屋に設置しないでください。LCDモニタの上に熱放散を妨げるものを置かないでください。
- LCDモニタの回りの領域がきれい、湿気がないことを確認してください。
- LCDモニタ、ビデオケーブル、電源コードの上に重い物体を置かないでください。
- LCDモニタから煙、異常雑音、または異臭が出た場合直ちに電源をオフにしてウェスティングハウスお客様ご相談窓口にご連絡してください。
- **警告 – 火災や感電の危険があるため、LCDモニタを雨や湿気にさらさないでください！** LCDモニタを水滴や水しぶきにさらさないでください。また、花びんなどの液体の入った物体をモニタの上に置かないでください。

安全に関するガイドライン

注意: 電源装置のコンセントはLCDモニタの傍に設置し、すぐ届くようにします。使用する国で認証された適切なACコードを常に使用してください。いくつかの例を以下に一覧表示します:

米国.....UL	スイス.....SEV
カナダ.....CSA	英国.....BASE/BS
ドイツ.....VDE	日本.....電気製品制御法

電源コードの選択に関する大切な注意

必ず付属の本機専用電源コードをお使いください。これは本機の販売国に合わせて選択されていますので、感電を防ぐためにも本機専用コードをご使用ください。

FCC準拠声明

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオンオフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオビデオの専門技術者に問い合わせる。

FCC 警告

FCC に引き続き準拠するために、ユーザーはアースされた電源装置のコードと付属のシールドされたフェライトコアを接着したビデオインターフェイスケーブルを使用する必要があります。BNC ケーブルを使用する場合、シールドされた BNC (5) ケーブルのみを使用してください。また、弊社ウェスティングハウス デジタル エレクトロニクス ジャパンからの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

LCDモニタのお手入れ

- LCD モニタの電源がオフになっていることを確認します。
- 画面やケースに直接いかなる液体もスプレーしたり注いだりしないでください。

画面のお手入れをする:

1. 画面をきれいな、柔らかい布で拭きます。これで、埃やその他の粒子が取り除かれます。
2. それでもまだきれいにならない場合、非アンモニア、非アルコールベースのガラスクリーナーをきれいな、柔らかい布に少量付け、画面を拭きます。

ケースのお手入れをする:

1. 柔らかい、乾いた布を使用してください。
2. それでもまだきれいにならない場合、非アンモニア、非アルコールベースの非磨耗性の中性洗剤をきれいな、柔らかい布に少量付け、表面を拭きます。

免責条項

弊社ウェスティングハウス デジタル エレクトロニクス ジャパンは LCD モニタ画面やケースにアンモニアまたはアルコールベースのクリーナーの使用をお勧めしません。化学クリーナーの中には、画面や LCD モニタのケースに損傷を与えると報告されているものもあります。弊社ウェスティングハウス デジタル エレクトロニクス ジャパンはアンモニアやアルコールベースのクリーナーの使用に起因する損傷に対して責任を負いません。

特徴

- HDグレード解像度(1680 x 1050ネーティブ)
- 複数のAV接続性
- きわめて明るいディスプレイ画像
- 広い表示角度
- 超高速応答時間
- 内蔵のステレオスピーカー
- パワーセーバー
- プラグアンドプレイ
- 壁マウント可能
- ケンジントン互換セキュリティロック

パワーセーバー

電源コントロールシステム、*パワーセーバー*は LCD モニタ内部に取り付けられています。LCD モニタが一定時間使用されないと、システムは LCD モニタを低い電圧モードにして電力を節約します。マウスをわずかに動かしたり、キーボードのキーを押すと元の画面画像が復帰します。PC を使用してこの機能を設定できます。

プラグアンドプレイ

VESA プラグアンドプレイは複雑で時間のかかる取り付けプロセスを排除します。コンピュータシステムは LCD モニタを識別して、自動的に調整します。LCD モニタは **DDC(ディスプレイデータチャンネル)**を使用して **EDID(拡張ディスプレイ識別データ)**をコンピュータシステムに送信するため、コンピュータシステムは LCD モニタを自動的に調整できます。

インストール

Westinghouse 22"ワイドスクリーンLCDモニターをお買い上げいただきありがとうございます。ファッション性と実用性を備えた、この軽量多機能なLCDモニターは1680 x 1050ディスプレイ解像度に対して最適化された明るくて明瞭なディスプレイをその内蔵VGA D-sub、DVI、A/Vコネクタを通して、ほとんどすべてのビデオソース(デスクトップ/ノートPC、HDTV/人工衛星/ケーブルレシーバー、DVDプレーヤー、ビデオカメラ、ゲームコンソール)から提供します。

梱包の内容

製品梱包には、以下のものが含まれています。

- 22型 Westinghouseウェスティングハウスワイド画面多機能LCDモニター
- 取り外し可能台スタンド
- AC 電源コード
- VGA ケーブル
- 3.5 mmミニステレオケーブル
- ユーザーズマニュアル
- 保証書

1. 台のスタンドをLCDモニターに取り付ける

台のスタンドをこの LCD モニターのスタンドネックに、穴とタブを合わせながら取り付けます。台を押し下げ、所定の場所にはめ込みます。台のスタンドを取り外すには、スタンドネック下部のタブを押して台を取り外します。

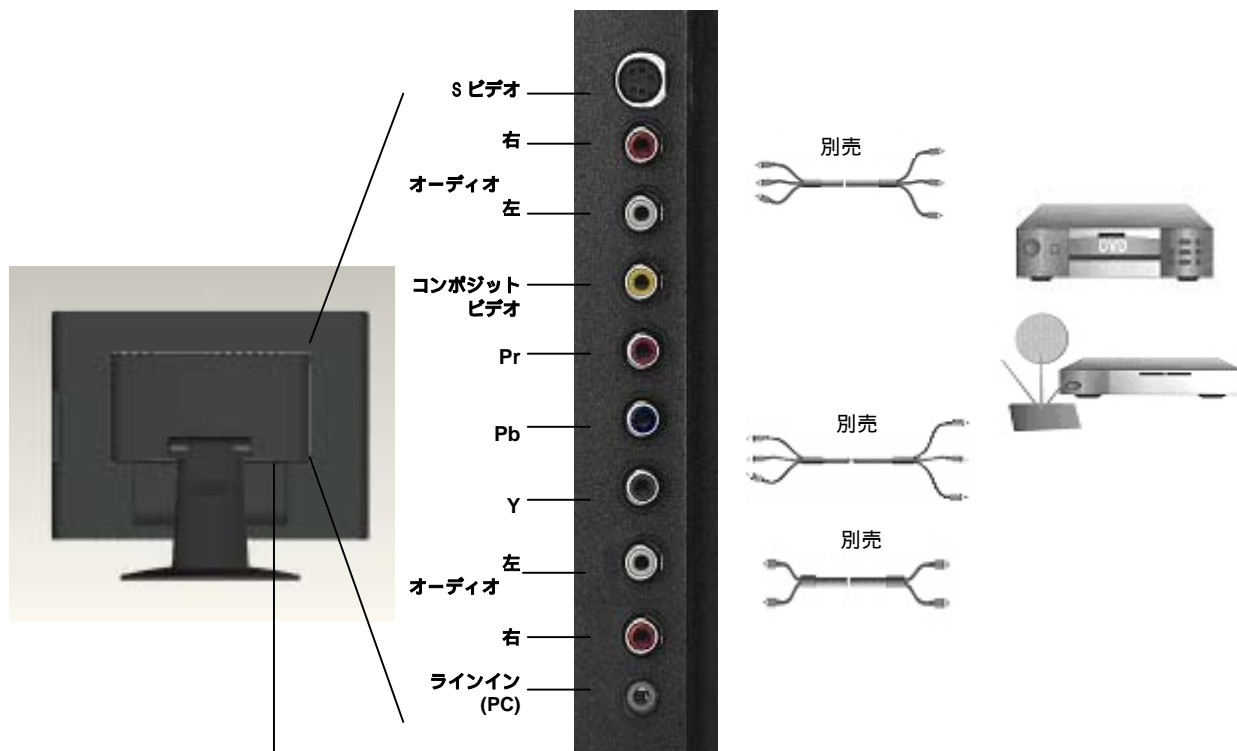


2. 入力の接続

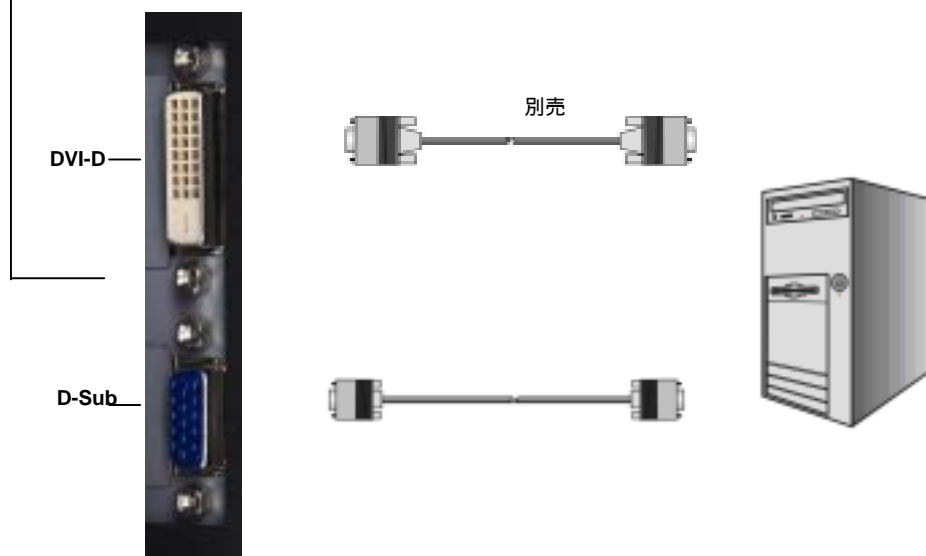
次の1つまたはすべてをこの多機能LCDモニタの背面に接続します。

重要: 開始する前に、接続しているこのモニタ、PCまたはA/V機器の電源がすべてオフになっていることを確認します。

A/V入力(右側)

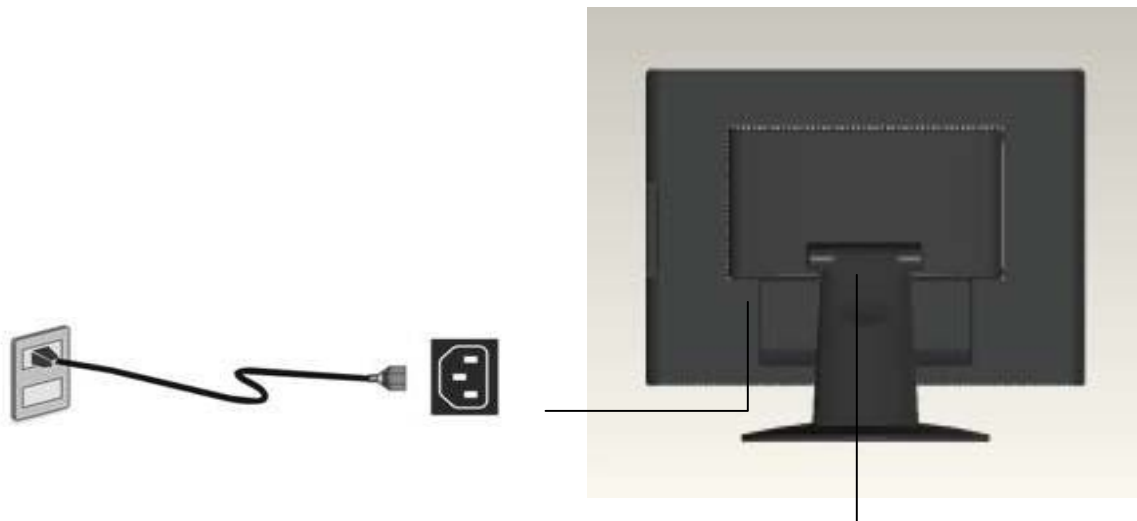


PC 入力(下部)



3. 電源ケーブルの接続

AC電源コードをLCDモニタ(「AC-IN」とラベルされたコネクタ)に接続し、コードを正しくアースされたACコンセントに接続します。



注: 壁マウントオプションの場合、この背面カバーを注意して取り外してください。

4. 電源をオンにする

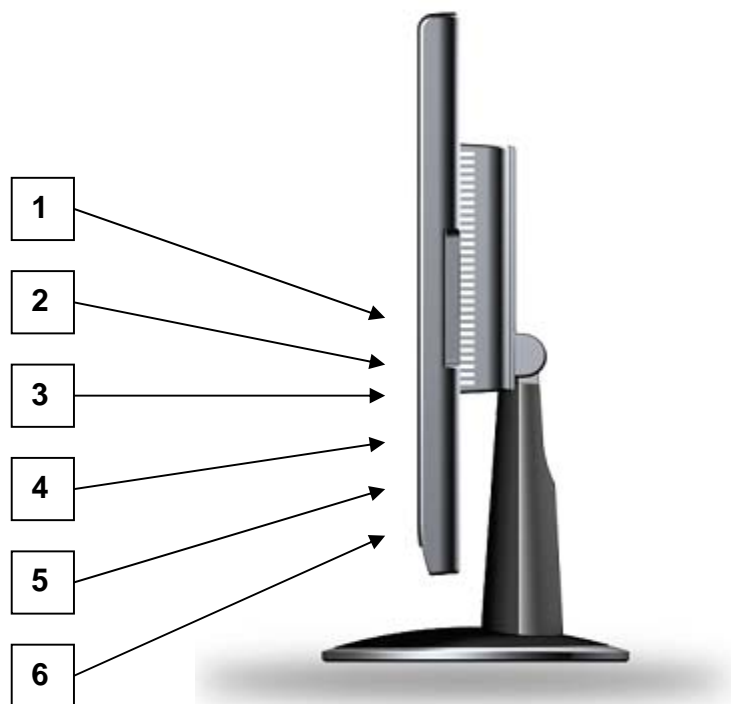
まず LCD モニタ側面の電源ボタンを押してオンにし、それからそれ以外の PC と A/V 機器の電源をオンにします。信号入力が発見されると LED ライトは緑に変わり、入力が発見されない場合オレンジに変わります。

注: デスクトップ画像がぼやけている場合、コンピュータの解像度を 1680 x 1050 に調整します。それには、グラフィックカードの最新ドライバをダウンロードしてインストールし、コンピュータを再起動する必要があります。



コントロールパネルのボタン

LCDモニタ側面のコントロールボタンを使用して、OSD(オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示します。以下は、コントロールボタンの機能のリストです。OSDコントロールは、9ページの「OSD機能」で定義されています。







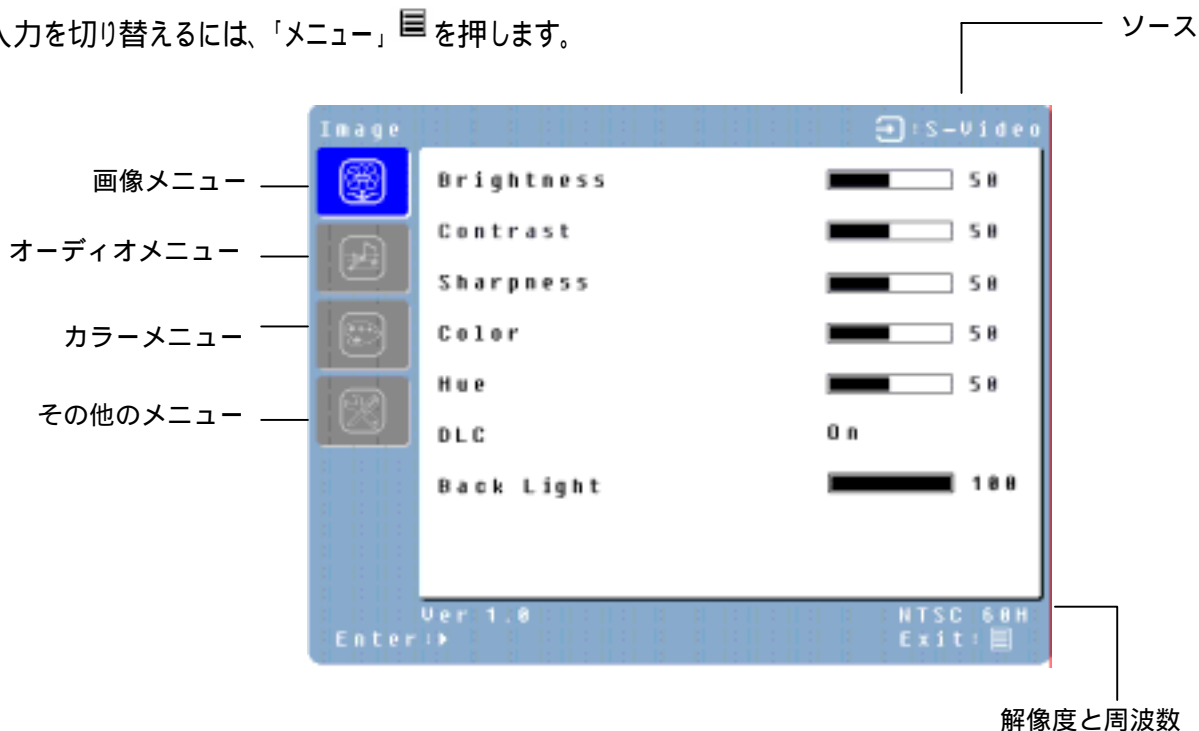
1. ▲	<ul style="list-style-type: none"> • OSDが表示されたら、OSDサブメニューリストを上スクロールします。
2. ▼	<ul style="list-style-type: none"> • OSDが表示されたら、OSDサブメニューリストを下スクロールします。
3. ◀	<ul style="list-style-type: none"> • OSDが表示されたら、選択を左に移動します。
4. ▶	<ul style="list-style-type: none"> • OSDが表示されたら、選択を右に移動します。
5. ☰	<ul style="list-style-type: none"> • このボタンを押してさまざまなビデオ入力を切り替えます: <u>ビデオ、Sビデオ、YPbPr、D-Sub、DVI。</u> • このボタンを押し下げて、OSDメニューに入るか終了します
6. ⏻	<ul style="list-style-type: none"> • 電源オンとオフボタン • LED電源インジケータライト • 緑: 正常 • オレンジ: 省電力 • オフ: 電源オフ

OSDメニューの機能

この多機能 LCD モニタのすべての機能設定は、モニタ側面にあるコントロールキーを通してコントロールされます。OSD メインメニューを表示するには、コントロールパネルの「メニュー」キーパッドボタンを押し下げます。(注: OSD メニューディスプレイは、約 10 秒間使用しなければ自動的に非表示になります)。

この LCD モニタは、出荷前に最適の設定に調整されています。必要に応じて、OSD メニューを使用してモニタ設定を調整することもできます。

- 「メニュー」ボタン  を押し下げて OSD を表示します。
- ▲ または ▼ ボタンを押してサブメニュー(画像、オーディオ、カラー、その他、情報サブメニュー)をスクロールします
- ► ボタンを押してサブメニューに入ります。
- ▲ または ▼ ボタンを押して調整する機能を選択します。
- ◀ または ▶ ボタンを押して、サブ機能の現在の設定を変更します。
- 前のメニューに戻るには、ボタン  を押します。変更は自動的に保存されます。
- OSD メニューを終了するには、「メニュー」 をもう一度押します。これで、行った変更は自動的に保存されます。
- 入力を切り替えるには、「メニュー」 を押します。



注:

- OSD がオフになると、変更はすべてメモリに自動的に保存されます。OSD メニューを使用している間、電源をオフにしないでください。
- クロック、位相、位置の調整はそれぞれの個別信号タイミングに対して保存されます。これらの調整を除き、他のすべての調整には1つの設定しかなく、すべての信号設定に適用されます。
- サブメニューが選択されているとき、アイコンの色はグレーから青に変わります。

次は、この多機能LCDモニタのOSDサブメニューのリストです。

画像メニュー(A/V入力に入っている間)



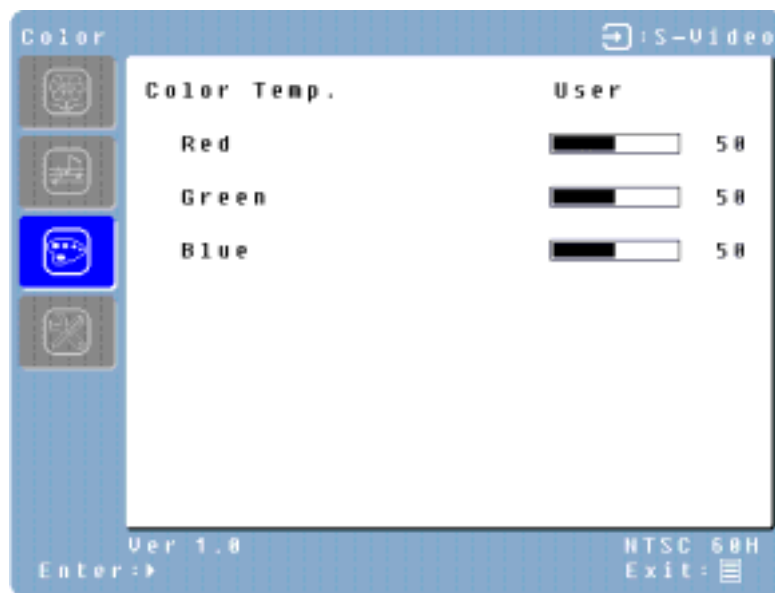
機能	説明
明るさ	映像の黒レベルを調整します。
コントラスト	映像のコントラストを調整します。
シャープネス	映像をソフトまたはシャープにします。
カラー	映像のカラー彩度を調整します。。
色合い	カラー位相の緑または赤を強くします。
DLC	ダイナミック輝度コントロールのオン/オフを切り替えます。
バックライト	0 ~ 100の範囲で、画面のバックライト調整。

オーディオメニュー



機能	説明
音量	音量のアップ/ダウンを切り替えます。
消音	音量のオン/オフを切り替えます。
高音	高い音程のサウンドを調整します。
低音	低い音程のサウンドを調整します。
バランス	左または右のスピーカーからのサウンドを強調します。

カラーメニュー



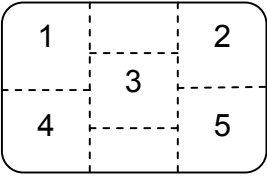
日本語

機能	説明
色温度	ユーザー/9300K/7500K/6500Kから選択します。
赤	ユーザーモードで赤色の純度を調整します。
緑	ユーザーモードで緑色の純度を調整します。
青	ユーザーモードで青色の純度を調整します。

その他のメニュー(A/V入力に入っている間)



日本語

機能	説明
言語	英語、フランス語、スペイン語、中国語からOSD言語を選択します。
OSD透明度	OSDメニューの透明度を調整します。
OSDタイムアウト	OSDディスプレイタイムを調整します。
OSD位置	OSDディスプレイ位置を画面全体の中で次の5つの位置のどれかに移動します。 
リセット	このLCDモニタをその工場出荷時設定に復元します。
スリープ	モニタの時間を「スリープ」に設定します。
縦横比	標準/フル/ズームモード間でビデオのアスペクト比を設定します。

画像メニュー(PC入力に入っている間)



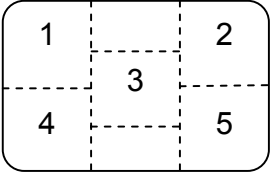
日本語

機能	説明
明るさ	画像の黒レベルを調整します。
コントラスト	画像のコントラストを調整します。
シャープネス	画像をソフトまたはシャープにします。
クロック	LCDモニタクロックを調整します。(VGAのみ)
位相	LCDモニタ位相を調整します。(VGAのみ)
水平位置	画像を画面に左または右に移動します。(VGAのみ)
垂直位置	画像を画面に上または下に移動します。(VGAのみ)
自動設定	画面の画像を自動的に微調整することを選択します。

その他のメニュー(PC入力に入っている間)



日本語

機能	説明
言語	英語、フランス語、スペイン語、中国語からOSD言語を選択します。
OSD透明度	OSDメニューの透明度を調整します。
OSDタイムアウト	OSDディスプレイタイムを調整します。
OSD位置	OSDディスプレイ位置を画面全体の中で次の5つの位置のどれかに移動します。 
リセット	このLCDモニタをその工場出荷時設定に復元します。
自動設定	新しいタイミングが検出されるとき、自動設定機能を自動的に実行するように設定します。
PIPメニュー	PIP選択メニューにアクセスします。 注: PIP機能はD-sub/DVIモードでのみ機能します。サブ映像はSビデオまたはビデオから表示される必要があります。

情報メニュー(PC入力に入っている間)



ディスプレイシステム情報

付録

仕様

アイテム		仕様
パネルサイズ	種類	22" (対角) カラー-TFT Active Matrix LCD。 静電防止およびハードコート。
最適解像度		1680 x 1050 (ネーティブ)
応答時間		5 ms (グレートゥグレー)
コントラスト比		700:1
最大の明るさ		280 Nits
表示角		170°(水平) / 160°(垂直)
PC互換性		VGA、SVGA、XGA、SXGA、WSXGA+(1680 x 1050優先)
ビデオ互換(ビデオ、Sビデオ、YPbPr)		NTSC、PAL、480P、576P、720P、1080i
ビデオ機能		動きアダプティブ デインタレーシング デジタルノイズ削減 アスペクト比調整(標準/フル/ズーム) ダイナミック輝度コントロール(DLC)機能 明るさ/コントラスト/シャープネス/色合い/カラー
オーディオ特性		内蔵オーディオアンプとスピーカー(2.5ワット x 2)
入力接続	ビデオ オーディオ PC	1 x コンポジットビデオ 1x Sビデオ 1x コンポーネント YPbPr (480i/P、576i/P、720P、1080iをサポート) デュアルRCA ステレオ x 2 1x HD-15 ピン D-Sub (VGAコネクタ) 1x DVI-D 1 x ミニステレオ
電源	電圧	100-240 VAC、50/60 Hz (オートスイッチ)、1.6A
動作条件	温度	0°C ~ +35°C
	湿度	20% ~ 90% (結露なきこと)
	高度	最高3,000メートル
保管条件	温度	-20°C ~ +60°C
	湿度	10% ~ 90% (結露なきこと)
	高度	最高12,000メートル
サイズ	単位	20.9 (幅) x 15.8 (高) x 9.6 (奥行)インチ
	カートン	22.8 (幅) x 19.7 (高) x 5.8 (奥行)インチ
重量	単位	10 lbs
規制		FCC-B、UL、CSA (CUL)、プラグアンドプレイ
消費電力	ACオン	<50W (緑のLED)
	ACオフ	<2W (オレンジLED)
ランプ寿命		50,000時間

困ったときは

電源が入らない

- ACコードがLCDモニタの背面に差し込まれていることを確認してください。
- AC電源コードがコンセントにしっかり接続されていることを確認してください。
- 別の電気装置(例えばラジオ)をコンセントに差し込んで、コンセントが適切な電圧を供給していることを確認します。

画面に画像が表示されない

- モニタの電源がオンになっていることを確認します。
- ビデオケーブルがモニタとPCまたはオーディオ/ビデオ機器の両方にしっかり接続されていることを確認します。
- 正しいビデオ入力ソースを選択していることを確認します。
- 明るさとコントラストレベルを調整します。

「範囲外」

- コンピュータを再起動して、デスクトップ解像度とリフレッシュレートを1680 x 1050 at 60 Hzに調整します。

画像がぼやける

- PCのデスクトップ解像度を1680 x 1050 at 60 Hzに設定します。
- モニタの位相/シャープネス設定を調整します

画面のプロパティの画面解像度の下に1680 x 1050が見つからない

- PCに最新のビデオカードドライバをダウンロードしてインストールする必要があります。
以下に一覧表示したのは、主要なビデオカードメーカー:NvidiaのWebサイトです。
<http://www.nvidia.com/content/drivers/drivers.asp>Intel:
http://downloadfinder.intel.com/scripts-df/support_intel.aspATI:
<https://support.ati.com/ics/support/default.asp?deptID=894>

画像が明るいまは暗い

- OSDメニューの下で明るさとコントラストのレベルを調整します。
- ビデオケーブルがモニタとPCまたはオーディオ/ビデオ機器の両方にしっかり接続されていることを確認します。
- 自動調整を実行します。

画像が歪む

- OSDを使用して「リセット」機能を実行することで、LCDモニタをリセットします。
- 余分なアクセサリ(例えば、VGA延長コード)を取り外します。

画像が中央に揃わない(サイズが正しく拡大または縮小されない)

- 自動調整を実行します
- OSDを使用して水平または垂直位置を調整します。
- 画像サイズ設定をチェックします。

色が正しくない

- ビデオケーブルがモニタとPCまたはオーディオ/ビデオ機器の両方にしっかり接続されていることを確認します。
- OSDを使用して色設定を調整します。

サウンドが出ない

- オーディオ接続をチェックします。
- オーディオ設定をチェックし、消音がオフになって入ることを確認します。
- Vol▶キーを押します。

その他のご質問

- 弊社のホームページをご覧ください www.westinghouse.jp
- ウェスティングハウスお客様ご相談窓口(フリーダイヤル:0120-614-612)に電話でお問い合わせいただくか、あるいは下記まで電子メールにてご連絡ください。
support.jp@wde.com